

令和4年度	岡山市立犬島自然の家	〒704-8153
第1号	犬丸だより	岡山市東区犬島 119-1
4月20日発行		TEL 086-947-9001
		FAX 086-947-9303

職員紹介 ～どうぞよろしくお願ひします～ (あいいうえお順)

所 長	今 中 敏 夫
指 導 員	厚地 倫枝 今田 真由美 小橋 成人 田中 慎弥 福岡 亮二(7カ月) 三崎 二郎(7カ月)

今年度もよろしくお願ひします

所 長 今 中 敏 夫

犬島学園が閉校となり30年の歳月が流れた春、校庭の桜は今年も見事に咲き、新しい年度の訪れを静かに告げています。今年4月、中学校区では4小学校と中学校を再編成して、義務教育学校『山南学園』が新たにスタートします。

このような流れの中、犬島自然の家も歴史と夢を大切に努力していきたいと思っています。今年度もご支援とご協力をどうぞよろしくお願ひします。

<昨年度の活動の振り返り>

先月、所員で昨年度の自然の家の活動を振り返り成果と課題をさぐりました。大きな成果としては
○主催事業が充実してきた。
○カヤックなど学校行事として参加する学校との連携がより確かになった。などがあげられました。これらは犬島の特色や魅力を生かした活動の成果であり、私たち自然の家職員が十分に力を発揮できる場でもあります。



また、課題としては、コロナ禍ということで十分に取組みなかつた地域の学校等への支援や不登校気味の子もたちの利用促進、などがあげられました。

<今年度の方針>

- これらのことから、今年度の方針を次のように定めました。
- ◇主催事業を一層いいものにし、参加者の満足度をさらに高めよう
- ◇山南学園の活動や学習に対して、積極的に支援していこう
- ◇学校行事として利用する学校との連携をより綿密にしていこう
- ◇不登校気味の子もたちにもより多く利用してもらえるよう広めていこう
- これから一層充実した自然の家となるよう励みたいと考えています。

岡山市立犬島自然の家 令和4年度 主催事業一覧								
日 程		イベント名		定員	申込締切			
6月	4(土)~5(日)	①弁当~②午前	シーカヤック・クラフト体験	15人	5/13			
7月	31(日)	日帰り(弁当)	犬島スクール	15人	7/8			
8月	6(土)~7(日)	①午後~②午前	夏の星空観望	20人	7/15			
9月	17(土)~18(日)	①弁当~②午前	犬島親子キャンプ	40人	8/26			
10月	16(日)	日帰り(弁当)	初心者釣り体験(1)	30人	9/22			
	29(土)	日帰り(弁当)	秋の釣り大会	30人	10/7			
	30(日)	日帰り(弁当)	初心者釣り体験(2)	30人	10/7			
12月	3(土)~4(日)	①午後~②午前	冬の星空観望	20人	11/11			
3月	11(土)	日帰り(弁当)	犬島ウォーク	20人	2/17			
スマイル体験		5/22	7/10	8/28	9/25	11/13	1/29	3/19

主催事業の一覧は、4月下旬に市内小学校と一部の中学校に配付の予定です。また新たに作成した「犬島自然の家カレンダー」も同時に一部ずつ配付しますのでお使いください。他に「犬島探検マップ」も作成しています。これらをご希望の場合はお知らせください。

犬島自然の家をどうぞご利用ください。

2022(令和4)年度 犬島自然の家カレンダー (赤字は休所日)

わくわく体験 岡山市立犬島自然の家 TEL 086-947-9001 FAX 086-947-9303 E-MAIL inujima@city.okayama.lg.jp
〒704-8153 岡山市東区犬島119-1 自然の家は自然環境を守る、自然体験の場として大切にしています。

令和4年度 第2号 9月8日発行	岡山市立犬島自然の家 犬丸だより	〒704-8153 岡山市東区犬島 119-1 TEL 086-947-9001 FAX 086-947-9303
------------------------	----------------------------	--

主催事業【シーカヤックとクラフト体験】

～犬島の青い海と自然にふれた家族時間・・・～

指導員 田中 慎弥

6月4(土)～5日(日)、「シーカヤックとクラフト体験」を実施いたしました。多数の応募者の中から、選ばれた参加者は強運の持ち主です。また、落選された皆様には誠に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

***10月15日までカヤックはできますからね(^.^)/ 是非、お申し込み下さいネ。**

さて、初日は晴天。キラキラと光る水面。初めてトライするシーカヤック体験に、参加者一人一人の瞳もキラキラ輝いていました。4組とも家族全員揃っての体験です。諸注意、パドル操作の説明を受け、いざ出艇!!

アレっ、あれっ、カヤックが真っ直ぐ進まないぞ・・・そんな光景も束の間。みるみる間に、操るカヤックは光る水面をかき分け沖へ沖へと「父さん、母さん、早くこっちにおいで」

「もう一つ沖のブイまで行ってみようよ」そんな声が各家族間に響き渡っていました。犬島の青い海に包まれ、初めてのカヤックで海に浮かぶ体感。景色も最高!! カヤックって楽しい!!親子(家族)で素敵な時間をすごせた!!等の声を多くいただきました。犬島の海原で素晴らしい家族時間を過ごして頂けたことと思います。

二日目は犬島の代名詞「花崗岩」や木々を使用したクラフト体験です。一人一人が、芸術家です。犬島を感じとれる作品が続々と完成・・・(^o^)」試行錯誤しながら作ったオリジナル作品に大満足の様子でした。

この度の犬島体験が、ご家族の素晴らしい思い出となりますように・・・!!



主催事業【犬島スクール】

指導員 今田 真由美

7月31日(日)、『犬島スクール』を実施いたしました。参加者は元気いっぱいの8家族、25人(小学生12人)。旧犬島中学校の2教室に分かれ、小学1～6年生が机に向かいました。学習風景はとても静かで、集中して勉強をする小学生と、それを優しく見守るご家族。職員一同ほほえましく感じながらサポートさせていただきました。後半、昼食までの少しの時間は、今中所長の“クイズタイム”で頭の体操。親子で頭をひねったり、盛り上がりたり。とても楽しい時間となりました。



昼食タイムは1時間。食べ終わった子どもたちは海でカニを採り始めたり、校庭の桜の下ではセミを採っては逃がしたりしていました。なんと、雄と雌の区別ができた子どももいました。



午後は希望する活動に取り組みました。猛暑の中『暑ーい!!』とタオルで汗を拭きながらの島巡り。校庭でのキャッチボール。犬島の石でのクラフト。犬島の夏を絵手紙にして「友達に暑中見舞いを出すよ!」と言った笑顔に、主催した私たちも元気をいただきました。「古い校舎の落ち着いた雰囲気の中で宿題も進み、スケッチや島探検ができ、とても楽しかった。」との感想も寄せられました。犬島の方々が大切にしてこられたものへの思いが参加者にも伝わった1日ではないでしょうか。

この『犬島スクール』でゆったりと犬島時間を過ごし、家族でこの夏最高の思い出の1頁にさせていただけたなら私たちも幸いです。

お知らせ 石切りの道具を展示しています!

元々、これらの道具は自然の家にはありましたが、しばらくの間、他の施設で保管されていました。学習棟に展示していますので、お時間があればご覧ください。



令和4年度	岡山市立犬島自然の家	〒704-8153
第3号	犬丸だより	岡山市東区犬島 119-1
11月10日発行		TEL 086-947-9001
		FAX 086-947-9303

主催事業「初心者釣り体験」

釣りの魅力、感じてくれたかな～(^o^)!?!

指導員 田中 慎弥

10月16日(日)、「初心者釣り体験」を行いました。募集人員30名程度に対し、今年度も49家族、137名という多くの応募を頂きました。いうまでもなく、激戦の抽選会となりました。落選された皆様には誠に申し訳ない気持ちでいっぱいです。「犬島自然の家」では、年中、ご家族でもご利用頂けますので是非、ご家族での釣り体験を計画してみてくださいね!!

さて、天候は快晴、風もなく絶好の釣り日和でした。開講式を終え、初心者釣り教室では、糸の結び方、エサのつけ方、竿の投げ方を学び、いよいよ釣り開始です。期待を胸に植物園前・黒浜・中ノ谷へと思い思いの釣り場へ移動。いつしか、「絶対釣るぞ～」が合言葉になっていました!! 間もなく、それぞれの釣り場から大歓声が上がります。ヤッタ～(^o^)!!! 釣れた～!(^)!!



この魚、食べられるかな?!

決して大物ではないけれど、竿先のビクン・ビクンとする感触に感激と興奮の様子。参加者同士の情報交換も行われています。そう、釣りは情報を得るのも大切なのですヨ。大漁とは言えなくとも、釣りを通じて皆さんと共に過ごした時間は大変貴重な思い出となりました。きっと、皆さんも同じ気持ちだと思います。

「不要な釣り針」「弁当ゴミ」「ペットボトル」もきれいに片付けられていました。

[来た時よりも美しく!(^)!]

これからも色々な釣りを楽しみながら親子の対話、釣り友達の輪が広がっていくことを願っています。また、犬島に釣りにきてね～～!!待ってるよ(^_-)☆

犬島石を学びました —山南学園6年生—

所長 今中敏夫

10月6日、山南学園の6年生45名が、犬島石について見て触れて学ぶ体験学習として犬島にやってきました。6年生にとっては初めての犬島体験でした。

事前に、犬島の石について調べ学習に取り組み、犬島出身の在本桂子先生からもお話を聞いて学習を進めていました。そうやって得た知識を確かめたり、より深めたりする場としての犬島学習でした。

最初に、画像を用いて犬島石について説明しました。定紋石に示されるように犬島石には歴史があり、日本各地で使われてきたことや、身近な所にも犬島石が見られることなどを話しました。また、重機が使われるようになる前までの石切りの実際について、島の方に伺った話の紹介も交えて説明しました。6年生の皆さんはメモを取りながら、とても熱心に話を聞いていました。

石切りの道具をテーブルに並べ、実際に触れてもらう時間も設けました。児童からは「わあ、重い!」「こんな小さな道具で石を切り出していたのか。」などの感想が聞かれました。



次いで、島内を案内しました。海岸を歩いていると、所々で岩に「矢穴」を見つけることができます。まさに採石作業の痕跡です。発見した児童は「あ、ここにもある!」と目を輝かせていました。また、実際の採石場跡地に案内すると、その規模の大きさ、切り立った岩肌の様子などに魅了されていたようでした。そこで働いていた当時の職人さんの姿が頭に浮かんだ児童もいたのかもしれない。

グループごとに島内探検をする時間もあったようです。犬島石をはじめ、犬島の魅力を満喫してもらえたなら、対応した私たち所員も幸せです。

お知らせ 主催事業の「夏の星空観望」は42組135名、「犬島親子キャンプ」は68組199名と多くのご応募をいただきましたが、どちらも天候不良のため中止となりました。夏ならではの星々や犬島ならではの海辺のキャンプなどを、楽しんでいただきたかったです。天体観測は宿泊のお客様全員に一年中ご案内していますので、気になる方は是非ご検討ください。

令和4年度	岡山市立犬島自然の家	〒704-8153
第4号	犬丸だより	岡山市東区犬島 119-1
11月21日発行		TEL 086-947-9001
		FAX 086-947-9303

主催事業【秋の釣り大会＆初心者釣り体験】

～秋の週末は犬島で釣り三昧～

指導員 小橋成人

10月29日(土)は秋の釣り大会(経験者向け)、10月30日(日)は初心者釣り体験(初心者向け)を開催しました。10月29日に行った秋の釣り大会



は、例年1泊2日で夜釣りも行っていたのですが今年は潮が悪く、日帰りの主催事業になってしまいました。魅力も半減してしまったのですが、嬉しいことに120名を超えるたくさんの応募がありました。その中から抽選で選ばれた10家族

＜参加者のみなさん＞ 29名のみなさんに参加していただきました。

午前中は、少し風があり、参加者のみなさんは釣りにくかったようですが、釣り方をかえたり、場所をかえたりしながら徐々に釣果を伸ばしていきました。今回、釣りが初めてというご家族には仕掛けの付け方やえさの付け方、竿の振り方等、指導員がついてみっちりレクチャーしました。



＜初めて魚が釣れた！！＞

キス、ベラ、メバル、カサゴ、グレ、チヌ等、色々な種類の魚がたくさん釣れました。20cmを超える大物もたくさん釣れました。ベテランの方も初心者の方も、犬島での釣りを目一杯、楽しんでいただきました。ただ、「やっぱり夜釣りがしてみたい。」という声も何人かの方からいただきました。次回は、夜釣りも楽しんでいただけるように1泊2日で秋の釣り大会を計画したいと思っていますのでご期待ください。



10月30日に開催した初心者釣り体験は、釣りをしたことがない方でも安心して参加できる主催事業でした。この主催事業もとても人気があり150名を超える応募がありました。その中から抽選で選ばれた8家族20人のみなさんに参加していただきました。この日は天気も良く風もない絶好の釣り日和でした。



参加者の中にはまったく釣りをしたことがない方もおられたので、まず釣りを始めるうえでの基本的な知識を学んでもらいました。それから

＜参加者のみなさん＞ 海岸で仕掛けに餌をつけて実践です。今回は、釣り場所を自然の家の前の海から海水浴場跡に変更しました。初心者の方たちにとって海水浴場跡は広く根がかりもなく、とても釣りやすかったようでした。釣り場所を変更して大成功でした。



最初は、仕掛けがまっすぐ投げられず、右にい



ったり左にいたりしていましたが、何回も投げているうちに真っすぐ遠くに投げられるようになってきました。そのうち、「釣れたー！」という声があった所から聞こえるようになってきました。

この日も前日に続いてキス、ベラ、カレイ、カサゴ等色々な魚をたくさん釣ることができました。釣りの腕前も見違えるほどの上達ぶりでした。

秋の週末は自然がいっぱいの犬島でのんびりとファミリーフィッシングを楽しんでみてはどうでしょうか。犬島港、自然の家、キャンプ場にはトイレもあるので安心です。

火星が最接近！

地球と火星は太陽を中心にそれぞれ公転し、約2年2か月ごとに接近しますが、火星の軌道が楕円であるため、その距離は約6000万kmから約1億kmまで変化します。今回の接近は12/1、距離は約8100万kmです。その前後の時期は一際明るい火星が一晩中観測できます。一般的な恒星よりも赤く、明るいので探してみてください。(12/1 岡山 火星出 17:15～火星没翌 7:49 -1.9等級)

令和4年度	岡山市立犬島自然の家	〒704-8153
第5号	犬丸だより	岡山市東区犬島 119-1
1月4日発行		TEL 086-947-9001
		FAX 086-947-9303

謹賀新年

所長 今中敏夫

あけましておめでとうございます。新しい年がやってきました。身も心も引き締まる思いです。今年もみなさまのご健康とご多幸、犬島の益々の発展をお祈り申し上げます。

今年はいざなぎ年。うさぎは穏やかで温厚なので「家内安全」を意味したり、飛び跳ねる姿から「飛躍」「向上」を象徴したりするものと昔から考えられています。新しいことに挑戦するにもよい年だと言われています。自然の家も、安全でありしかも飛躍向上していけるよう努力したいと思っています。今年もどうぞよろしくをお願いします。

ところで、私も初めて知った言葉ですが、うさぎの漢字が入った四字熟語には次のようなものがあります。

鷹目兎耳（えんもくとじ）トビの目は遠くのものまで見つけ、うさぎの耳はささいな音も聞きもらさない。そんな目と耳を持った情報収集能力の高い人のこと。

鳥飛兎走（うひとそう）月日があわただしく過ぎていくこと。太陽にはカラスが、月にはうさぎが住んでいるという中国の言い伝えから。

飛兎竜文（ひとりゅうぶん）人一倍才能のある子どものたとえ。飛兎も竜文も優れた馬の名前でした。

<12/16餅つきをしました>

昨年末には自然の家で餅つきをし、感謝の気持ちを込めて皆様にお配りしました。のど越しはいかがだったでしょうか。餅には神様の魂が込められており、生命力があるとされています。今年も皆様がお元気で過ごされますように。



<所員で餅つき>

主催事業【冬の星空観望】

指導員 厚地倫枝

12月3日～4日は、主催事業「冬の星空観望」を開催しました。直前まで天気予報が二転三転しましたが、冬の夜空には目立つ天体も多く、是非、見てもらいたい、と開催に至りました。今回も講師は岡山商科大学付属高校副校長の畠浩二先生です。犬島自然の家開所当初から犬島での天体観測に深く関わってくださっている先生です。



当日、青空も見えていた空は、夕方頃からどんどん雲が出始め、星どころか、月齢9.5の明るい月さえも見えなくなる程の天気となりました。雲が抜けることを願いつつ、望遠鏡や双眼鏡について、畠先生にお話をいただきました。犬島自然の家には、20cm クーデ式屈折望遠鏡と、40cm シュミットカセグレン式反射望遠鏡があります。それぞれの仕組みや特徴の他に、個人で望遠鏡を買う時のポイントなども教えてくださいました。また、太陽と地球の距離については、ボール等を使って説明していただき、参加者からは「こんなに離れているの？知らなかった！」といった声も聞かれました。他にも、実際の天体が見られない代わりに、多くの天体写真や天体動画を見せていただき、今年11月8日にあった皆既月食と天王星食については、実際に月食当日に撮影された写真を参加者の皆さんへプレゼントしてくれました。

翌日の予定は太陽観測です。肉眼では直接観察することは出来ない太陽ですが、望遠鏡と太陽投影板を使用することで、黒点を観察することが出来ます。雲の切れ間から太陽が覗いていたので、今度こそ、と準備をしたのですが、またもや雲がどんどん増えていき、観察は出来ませんでした。



天体観測は天候に大きく左右されます。一般の宿泊利用の方にも天体観測のご案内はしておりますので、是非、またお越しいただきたいと思っています。

令和4年度	岡山市立犬島自然の家	〒704-8153
第6号	犬丸だより	岡山市東区犬島 119-1
3月23日発行		TEL 086-947-9001
		FAX 086-947-9303

令和4年度をふりかえって

所長 今中 敏夫

早いもので、令和4年度が終わろうとしています。島民のみなさまをはじめ、様々な団体や各方面の方からのご協力や励ましをいただき、充実した一年をすごすことができました。ありがとうございました。今年度は瀬戸内芸術祭もあり、多くのお客さんにお越しいただきました。自然の家の宿泊者数だけで見ても昨年度の約1.6倍の630人となりました。また、今年度の特徴として、高校や民間団体、一般企業からのご利用が多くありました。

主催事業も盛り上がりました。6月の「カヤック・クラフト体験」は好天に恵まれ、思う存分、カヤックを楽しんでいただくことができました。夏休みに今年初めて取り組んだ「犬島スクール」も好評でした。学習棟は元犬島中学の校舎です。その教室を使い、蝉の声を聞きながら勉強をする様子に、昔を偲ぶ思いでした。星空観望は夏も冬も天候が悪く残念でしたが、冬には講師の畠先生のお話を聞き、一層興味を深めていただけたように思います。秋には「初心者釣り体験」と「秋の釣り大会」を行いました。釣りは人気があるので、たくさんの人に来ていただけるよう、初心者釣りは日帰り2回計画しました。経験者だけでなく釣りが初めての方にも「楽しかった」と言ってもらえる企画となりました。

犬島のよさを生かした「スマイル体験」という不登校の子どもやその保護者を支援する事業に昨年度から取り組んでいます。昨年度はまだまだご利用が少なかったのですが、今年度はのべ15家庭にご利用いただきました。子どもだけでなく、引率された保護者の方からも「リフレッシュできました」という声を聞くことができました。

来年度は犬島自然の家創立25周年を迎えます。体験活動のできる宿泊施設としてこれからも頑張っていきます。今後ともよろしくお願ひします。

『犬島ウォーク』

～石の島の歴史と魅力に感動～

指導員 今田 真由美

3月11日(土)、今年度最後の主催事業『犬島ウォーク』を実施しました。

6家族12名と山南学園の先生方11名で、総勢23名での開催となりました。

まず、講師にお招きした在本桂子さんに『犬島の歴史と文化』についてお話をしていた



いただきました。とても短い時間ではありましたが、1万年以上前の貝塚の発見や、平安時代にさかのぼり、菅原道真公と深くかかわりのある犬島についてのお話に、参加者の誰もが興味を持ち真剣に耳を傾けていました。現代アートの島となった犬島の、歴史を実感する石の物語もしっかりと学ぶことができました。



続いて3グループに分かれて散策を楽しみました。歴史を感じる天満宮や定紋石。石切り場や精錬所の煙突。そして点在するアート作品や自然あふれる島の魅力をたっぷり味わっていただきました。

「楽しかった。



また来たい。」と嬉しい声が島に響きました。

<参加者の感想>

- ・犬島の歴史や昔の出来事などがたくさん知れたのでとてもうれしかった。(小5)
- ・在本先生の話の中で池田光政や津田永忠など、「あっ、これ分かる」と思えて、とても楽しかった。(小4)
- ・犬島の歴史遺跡を生で一つ一つ丁寧に案内してもらったので、今まで知識として得ていたものがさらに深くなりました。
- ・犬島の歴史を講和で聞き、犬島の石がいかにすごいものだったか、どのような働きをしていたのか、知れて良かった。